

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 八田小中學校
南アルプス市立 八田小学校



大望の鐘

【学校教育目標】 豊かな心を持ち かしく たくましい 子どもの育成

令和4年3月1日 NO.16 校長 笹本 学

6年生 ありがとう！

八田小学校での生活も残り少なくなった6年生に感謝の気持ちを表そうと、2月24日に『6年生に感謝する会』が行われました。これまで「大望」のテーマのもと児童会活動を先頭に立ってリードしてきた6年生

に少しでも感謝の気持ちを伝えようと、新児童会の提案のもと1年生から5年生が協力して取り組んできました。

当初は、第1部として縦割り班ごと最後に6年生と一緒に交流する予定でしたが、コロナの影響のため、今回は色別に分かれて集まり、感謝の気持ちを込めてプレゼントを渡す形に変更になりました。また、第2部として学年ごとに体育館で6年生を前に行う予定だった感謝を表す出し物についても、ビデオで録画したのを見てもらう形に変更しました。



交流ができなくなったり、6年生の前で披露できなかったりしてしまいましたが、1年生から渡されたプレゼントだけでなく、今回の会を中心になって一生懸命取り組んでいる5年生の姿からも、6年生への感謝の気持ちは十分伝わったのではないかと思います。

6年生のみなさん、これまで本当にありがとう。



八田中学校の先生による体験授業実施



6年生への感謝する会が行われた2月24日には、6年生に中学校の体験授業も行われました。今年には八田中学校の田中先生と佐野先生に来ていただき、社会と理科の授業をしていただきました。

社会の授業では「縄文時代」をテーマに、縄文土器や石器の実物を使った授業を、また理科の授業では、「水溶液」をテーマに、水溶液の性質をもとにいろいろな色の水玉をつくる実験を取り入れた授業をしていただきました。

今年はコロナの影響で、1月に行われる予定だった入学説明会や学校見学が中止になってしまったので、今回の体験授業は中学校の様子を知るよい機会になったかと思います。

小中一貫校として、外国語・体育・音楽の授業を中学校の先生にも指導してもらっています。小学校と中学校で同じ目線に立って子どもたちの指導ができるように、今後もこのような取組みを継続していきたいと思います。



3・4年生も講師を招いての授業を実施

6年生は中学校の先生を講師に授業をしていただきましたが、3年生と4年生も外部から講師を招いて授業を行いました。

まず4年生は、2月14日に山梨職業能力開発協会から5名の講師を招いて「印章づくり体験」を、そして3年生は、2月25日にふるさと伝承館から5名の講師を招いて「昔の道具体験」を実施しました。



3・4年生とも感染対策のため、給食棟や体育館に会場を変更しての実施でしたが、直接指導を受けたり、実物に触れたりする中で、地域や山梨の文化についての学びをより深められる機会になりました。活動の様子は、ホームページをご覧ください。